

10月定例記者会見要旨

定例記者会見を始めさせていただきます。

秋もたけなわとなり、1年でも最も過ごしやすい季節となっています。今年の秋は、前半が立て続けに台風が日本列島を襲うなど、龍ヶ崎市においても気の抜けない時期が続きましたが、9月いっぱい退任された酒井気象予報士のご指導もあり、的確な警戒態勢をとることができて、幸い大きな被害などありませんでした。

秋の後半は比較的安定したお天気が続く中、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋など、イベントの秋たけなわとなっています。秋の文化の祭典『文化芸術フェスティバル』もいよいよ始まります。環境フェアと同時開催で、秋の収穫祭が開催されますが、昨日龍ヶ崎で有機栽培に取り組んでおられる農業者のお米が、すし米コンテストにおいて、特Aランクを獲得したといううれしい報告がありました。このような頑張りが、龍ヶ崎市の農産物のブランド力の向上につながりますので、引き続き市としても農業者の皆さんと力を合わせてまいりたいと考えています。

コロッケフェスティバルや、スポレクまつりなど、大きなイベントも続きましたが、運動会や秋まつりなど地域密着の行事も続いており、皆さんとお目にかかる機会も多い季節です。これらは「市民活動日本一」を目指す龍ヶ崎の大きな力です。コミュニティーセンター地区ごとに中核的地域コミュニティーづくりも進んでおり、全地区の結成を働きかけながら、地域力の増強を推進してまいります。

市政においては、現在平成29年度に向けた予算編成の時期を迎えていますが、平成29年度からスタートする、本市のまちづくりの最上位計画である「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の次期計画の策定も大詰めを迎えています。

引き続き「人が元気 まちも元気 自慢したくなるふるさと 龍ヶ崎」を目指していくまちの姿に掲げ、従来の「子育て環境日本一」、「市民活動日本一」に加え、「防災・減災日本一」、健康の康に幸福の幸の字を当てた「スポーツ健幸日本一」の4つの重点目標と具体的な取組みを推進し、将来にわたって活力ある龍ヶ崎を形成するための歩みを強めてまいります。

「秋の陽は釣瓶落とし」と言われますが、日が短くなるのを強く実感する季節でもあります。11月7日は早くも立冬となります。昼夜の寒暖の差も身に染みる、冬の季節へと着実に進んでまいります。朝晩は、上着を羽織るなどして、温度調整に配慮するなど、市民の皆様をはじめ、記者クラブの皆様におかれましては、体調管理を万全にいただき、益々、ご活躍される季節となりますことを願っています。

それでは、本日の情報提供を始めさせていただきます。

はじめにスポーツ推進課から、野球の中国ナショナルチームの本市での事前キャンプについての情報でございます。

本市では、ラグビーワールドカップ2019や2020年の東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ地招致に向けて、国際スポーツ大会等におけるナショナルチームのキャンプ地招致を進めているところでございます。

これまでに、キャンプを行った際には、選手達と子ども達との交流を行うなど、ラグビーワールドカップ2019や2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、本市での気運も高まってきているところでございます。

本市では、昨年度に、12月に柔道のキューバナショナルチーム、野球の中国ナショナルチームが、本市でキャンプを行っています。

また、今年度は、7月に柔道のキューバナショナルチーム、8月に7人制ラグビーのシンガポール女子ナショナルチームが本市でキャンプを行っています。

今回、野球の中国ナショナルチームは、3月に行われるWBC（ワールドベースボールクラシック）に出場する為、今年度も本市で事前キャンプを行ってまいります。詳しい日程につきましては、この後、担当から報告がございますので、よろしくお願いたします。

続きまして、シティセールス課からの情報提供でございます。

本市の魅力を全国の皆さんに届けるため、本市出身で、現在「NHKニュース7」の気象キャスターとして、活躍中の気象予報士・菊池真以さんが10月1日に「龍ヶ崎ふるさと大使」に就任していただきました。

今後、菊池さんには、様々な機会を通じて、本市のイメージアップや認知度向上に協力していただくこととなります。

そこで、11月9日（水）午後4時から、菊池さんの母校でもある竜ヶ崎第一高校の飛龍館2階多目室で、竜ヶ崎第一高校生および市内の中学生約25名と一緒に、「龍ヶ崎中高生お天気カフェ」と題した、サイエンスカフェを実施していただくこととなりました。

竜ヶ崎第一高校は、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、科学技術系人材を育成するために、地域の特色を活かした取り組みを行っており、今回、菊池さんには、その事業の一環として、対話を通じて、学生たちの自然や科学に対する興味関心を高めていただきたいと思います。

また、サイエンスカフェに先立ち、龍ヶ崎ふるさと大使の委嘱状交付式を取り行いますので、こちらの取材もお願いいたします。

続きまして、生涯学習課からの情報提供でございます。

中央図書館では、電子図書館をPRするためのイベントを、11月12日（土）に開催いたします。

昨年の平成27年7月14日に、当時、国内の公共図書館では初めて、オーバードライブ社のシステムを利用した電子図書館サービスを開始いたしまして、1年が経過しました。先月の9月末現在で、348名の方にご登録をいただき、現在、ご利用をいただいています。

今回のイベントは、電子図書館の魅力をより多くの皆様に知っていただく事を目的に、小さなお子さんをお持ちの子育て世代を主な対象に、電子図書館を使用した外国語絵本のおはなし会や輪投げなど、お子様連れで楽しんでいただけるイベントを開催してまいります。

また、参加者に皆様には、景品を用意している他に、電子図書館のガイドンスや体験コーナーもございますので、多くの皆様に中央図書館に足を運んでいただければと思っています。

続きまして、危機管理室から防災士研修会の開催についての情報提供でございます。

11月19日（土）午前9時から龍ヶ崎小学校などを会場に、茨城県内で初めてとなります市町村主催による防災士向けの研修会を実施いたします。

東日本大震災以降、熊本地震をはじめ、10月21日の鳥取地震など、断続的な地震の発生が続く中、本市におきましても、首都直下地震等の発生に警鐘が鳴らされているところでございます。このような中で、防災ハード設備の整備に加え、人為的な活動を活発化し、社会全体の防災力を高めることは、喫緊の課題となっています。

現在、市内在住の防災士数は202名であり、この人数は茨城県内最多となっています。しかし、防災士の資格を取得された方の中でも、自主防災組織等の地域で活躍されていない方が少なく無いことから、地域の防災リーダーとして、自主防災組織等の中で活躍いただく為の知識・技能の習得を目的に、本研修会を開催するものでございます。

以上が私からの情報提供となりますが、詳細につきましては、このあと担当から説明させていただきます。

また、本日、その他といたしまして、冬の風物詩となりました佐貫駅東口、西口、竜ヶ崎駅の3箇所での駅前イルミネーションの開催につきまして、関係者の皆様から情報提供がございました。また記者の皆さんには「特Aのすし米」の試食もありますので、それらにつきましても、よろしく願い申し上げて本日の私からの情報提供を終わりとさせていただきます。